

2010年度

科目名	考古学A			
担当教員	栗田 薫			
配当	文 2・教育2・人間2	コード	41120	
開期	前期	講時	木曜日1限	単位数
				2
授業テーマ	石器資料から考古学を考える			
目的と概要	石器資料から先史時代の生活の復元に有効な情報をどのように引き出してきたか、考古学的な考え方の流れを解説します。			
成績評価法	平常点40%, 学期末試験60%			
テキスト	特に定めません			
参考書	必要に応じて紹介します			
履修に当たっての注意・助言				
講義計画				
第1回 オリエンテーション 第2回 研究史 第3回 研究史 第4回 研究史 第5回 石材と石器について 第6回 製作技術について 第7回 製作技術について 第8回 製作技術について 第9回 製作技術について 第10回 製作技術について 第11回 機能について 第12回 機能について 第13回 出土状況を考える 第14回 出土状況を考える 第15回 総括				
※各々の順番・内容については変更する場合があります。				